

## 「主な取組」検証票

施策展開	5-(5)-ウ	新産業の創出や産業のグローバル化を担う人材の育成
施策	②グローバルビジネス人材の育成	
(施策の小項目)	—	
主な取組	沖縄建設産業グローバル化推進事業	実施計画 記載頁 382
対応する 主な課題	○少子高齢化等により国内市場がこれまでのような量的拡大を見込めない中、成長著しい中国など東アジア諸国の活力を取り込むため、海外市場への販路開拓及び受注拡大が重要となっているが、県内企業が海外展開するにあたり、海外ビジネスの専門的な知識やノウハウを有した人材が乏しいことから、幅広い分野において国際的に通用する専門的な人材が求められている。	

### 1 取組の概要(Plan)

取組内容	アジア等海外建設市場への参入意欲を擁する数社をモデル企業として、海外工事入札までのプロセスを検証し、沖縄固有の障壁の特定と必要な支援策の検討を行い、県内建設企業の受注機会拡大による建設産業の振興を図る							
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体  県 関係団体 JICA沖縄 大学等	
		海外工事等 参入(ODA 含む)			5件(累計)	→		
	先進事例調査 研究	課題の継承へ の取組	モデル工事試 行		3件(累計)			
	国際的な発注契約方式を取入れた公共工事の施行							
	先進事例調査 研究		研修プログラ ム作成・実施		3件(累計)			
	国際建設契約に精通したプロジェクトリーダー養成研修講座							
		システム検討	データベース 登録者数		50人(累計)			
沖縄グローバル建設産業人材データベース構築・運営								
担当部課	土木建築部土木総務課							

### 2 取組の状況(Do)

(1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成25年度実績				
事業名	予算	決算見込	活動内容	主な財源
沖縄建設産業グローバル化推進事業	22,066	15,059	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ODAを含む海外工事等参入支援は、計画の社に対し、実績として7社(グループ)へ海外調査に係る旅費等の一部に支援を行った。</li> <li>・ 海外事業に関して精通している専門家等による「沖縄建設産業グローバル化推進委員会」を設置し、海外展開に意欲のある企業への指導・助言等を実施した。</li> <li>・ 先進事例については、委託業務のなかで数事例調査し各企業へ情報提供を行った。</li> <li>・ 海外市場調査を実施する際、各企業グループ毎にプロジェクトリーダーを配置するところにより人材育成に寄与できた。</li> </ul>	一括交付金 (ソフト)

様式1(主な取組)

活動指標名	計画値	実績値
海外工事等参入(ODA案件含む)	5件(H28までの累計)	—
推進状況	平成25年度取組の効果	
順調	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初5社の計画であったが、7社(グループ)が海外工事参入へ向けて海外市場調査を実施した。</li> <li>・その結果、海外進出へ向けて有効な調査結果が得られた。</li> <li>・海外へ事業を展開することにより県内建設産業企業の受注拡大につながる。</li> </ul>	

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成26年度計画			
事業名	当初予算	活動内容	主な財源
沖縄建設産業グローバル化推進事業	27,256	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内建設産業のグローバル化を促進するため、専門家等による委員会を設置し企業への助言等を行う。</li> <li>・引き続き、7社(グループ)による海外市場調査を実施し課題可決に取り組むとともに人材育成に取り組む。</li> </ul>	一括交付金(ソフト)

(3) これまでの改善案の反映状況

<ul style="list-style-type: none"> <li>・JICA、JETRO等の関係機関と連携を図り、海外公共工事などの情報を得ることができた。</li> <li>・各企業及び企業グループが海外市場調査を実施する際、グループリーダーを設置させることにより国際建設契約に精通したプロジェクトリーダーの育成に寄与できた。</li> </ul>
---

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
海外建設工事等参入企業数	0件 (23年度)	0件 (25年度)	5社	—	—
参考データ	沖縄県の現状・推移			傾向	全国の現状
状況説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度からアジア等海外市場への参入意欲のある企業へ支援するため「沖縄建設産業グローバル化推進事業」を実施している。</li> <li>・JICA沖縄やJETRO沖縄などと連携しながら建設産業のグローバル化や人材育成などについての情報収集、助言等を得ながら事業を推進する。</li> </ul>				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境など)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業初年度のため、企業公募等に時間を要し、海外市場調査が短い期間しか確保できなかった。</li> <li>・参加企業よりできるだけ予算の切れ目を短くして欲しいとの要望があった。</li> <li>・海外工事等を受注するための主な課題として、現地での労働力や現地パートナー会社等の確保が不可欠であるとの調査結果が得られた。</li> </ul>
---

## 様式1(主な取組)

### (2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

- ・企業の海外調査期間を確保するため、できるだけ早い段階から予算執行できるよう取組む必要がある。
- ・課題解決に向けて、より具体的な海外市場調査を実施する必要がある。

## 4 取組の改善案(Action)

- ・企業の海外調査期間を確保するため、できるだけ早い段階から予算執行できるよう取組む。
- ・課題解決に向けて、「沖縄建設産業グローバル化推進委員会」から指導助言等を得てより具体的な調査を実施する。